

しろやま

【学校教育目標】

学校HP QRコード→



ふるさとを愛し、21世紀をたくましく生きぬく子どもの育成

御船小学校 学校便り

令和7年7月2日（水）

文責：校長 木山 邦博



やさしさいっぱい人権集会



7月2日（水）1校時。心の絆を深める月間の取組として人権集会を行いました。集会で私が話したことを紹介します。

やさしさいっぱい人権集会の「人権」って、どんな意味だと思いますか？ ちょっと難しい言葉に聞こえるかもしれませんが、でも、実はとても簡単です。人権とは、「みんなが安心して、楽しく、しあわせに生きていくために、もともと持っている大切な権利」のこと。背が高くて、低くても、男の子でも、女の子でも、言葉がちょっと苦手でも…どんな人でも、「大切にされる存在」なんです。

でも、世の中には、その人権を傷つけてしまうような行動があります。それが「いじめ」です。みなさんは「いじめ」って言葉を聞いたことがありますよね。どんなことが「いじめ」だと思いますか？

たとえば…・わざと友だちを無視する ・「へんなやつ」とからかう ・「来ないで」と言って仲間外れにする
・小さな声でひそひそ話をして、誰かが傷つく ・ゲームや遊びで、ルールをかえて仲間に入れない ・ただ、目でにらむ、スマホでいやなことを送るなど…こういうことをされた人の心は、どうなるかな？ 悲しい、くやしい、さびしい…… 家に帰っても思い出してしまう。ごはんの味がしなくなっちゃう。学校に来たくなっちゃう。そんな気持ちになる人もいます。

「いじめ」は悪いことだと分かっています。いじめるつもりはなくて、「ちょっとふざけただけだよ」って言う人もいます。でも、された人にとっては深く心に残ることもあります。だから、「ふざけただけ」ではすまないんです。

ここで、みなさんに考えてほしいことがあります。もし、自分がいじめられたら？ もし、友だちがいじめられていたら？ そして、もし、自分がいじめる側になってしまっていたら……？

難しいけれど、大切な問いかけです。

もしも今、つらい気持ちをがまんしている人がいたら……どうか、一人でかかえこまないでください。先生に話してください。おうちの人に話してもいいんです。「助けて」って言うといいんです。それは、弱いことではありません。とても大切な、一歩です。

もしも、友だちが泣いていたら……どうか見て見ぬふりをしないでください。「だいじょうぶ？」って声をかけることができれば、その言葉が助けになります。

そして、もしも、自分が誰かを傷つけてしまったことに気づいたら……「ごめんね」って言う勇気やいじめをやめる勇気を持ってほしいと思います。だれにでも間違いはあります。でも、その後の行動がいちばん大切です。

田植えをしました

6月25日（水）5年生が田植えをしました。場所は御船中北側にある横山さんの水田をお借りしています。初めて経験する子供たちも多かったようです。米の値段が高騰する中、米づくりの苦労も感じたことでしょう。収穫が楽しみです。

